

研修で  
学校が  
変わる

# LD等専門員・通級指導 教室担当者研修① まとめ

7月11日（水）市教育センター



算数授業のユニバーサルデザイン化をめざそう！  
～学習のつまずきの見られる子どもに  
対するアセスメントと指導・支援～

講師 大羽 沢子 氏（臨床心理士）

【参加者の感想から】

## 算数授業のUD化のポイント

- 「そろえる化」の視点を追加。  
「焦点化」「視覚化」「共有化」
- 4 5 分間内に**適用問題**の実施
- **学校全体**で取り組む

中学校でも今日のお話にあったようにな児童の入級が増えてきています。「数的基礎力検査」で小学校の早い段階でスクリーニングしていけば「音読検査」同様、早期の支援が可能となります。

## 指導法 5つのステップ

- ① つまずきの分析（実態把握）
- ② 目標設定とスモールステップ
- ③ 方法 5つのバリエーション
- ④ 評価とフィードバック
- ⑤ 学びたくなる環境設定

算数につまずきがある児童の相談も多くあがってきます。この研修を受けて、アセスメント・支援方法の提案につなげていきたい。

## 指導法 5バリエーション

- ① **答えバレバレ法** スタートはドット図！
- ② **ヒント法** 手がかりをちょっと残して！
- ③ **コスト法** できるだけ手間いらずに！
- ④ **すきま活用法** 授業のすきまに！
- ⑤ **時間制限法** 短時間に伸びを実感！

音声計算やドット図による暗算等、さっそく取り入れたい。

通級指導教室のみならず、通常学級の担任にも伝え、算数のUD化を進めていきたい。